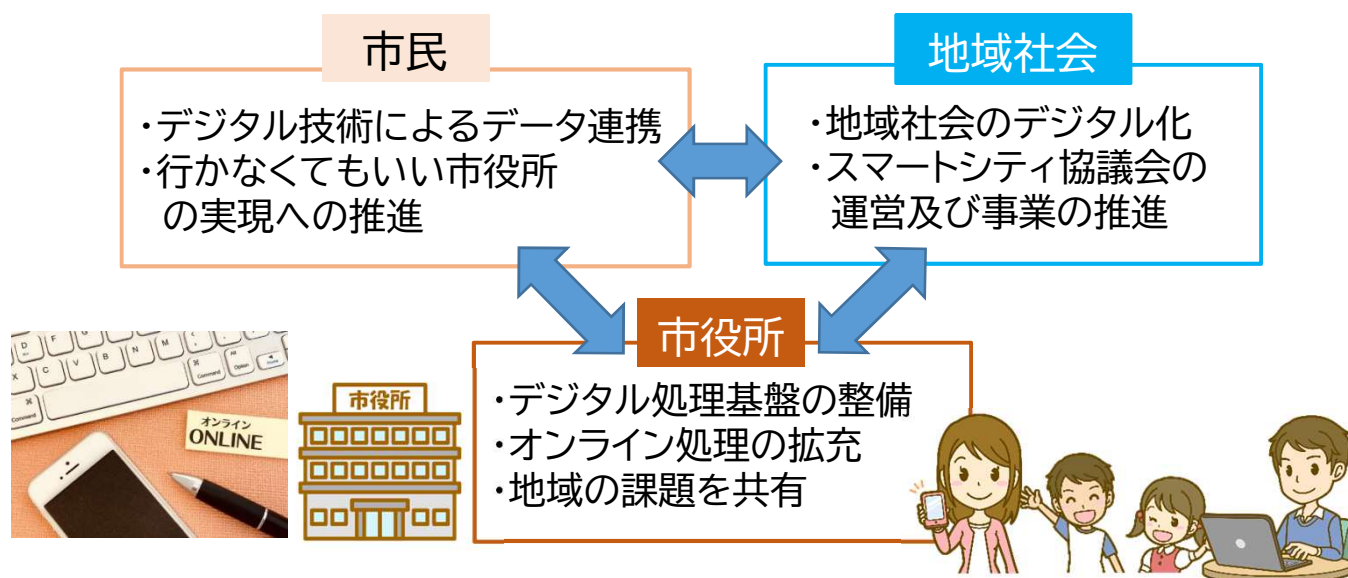


プロジェクトの概要



本プロジェクトは新たな時代に合わせ、市内のデジタル化、DXを推し進める支援をすることを特徴とします。まずは、地域のデジタルデータ処理基盤を構築し、安定したサービスを提供できるまちづくりを進めます。利便性が高いまちが作られることで、住民がその恩恵を享受することができます。さらに、様々な地域課題をデジタルの知見をもって解決する議論を行う、スマートシティ協議会という場を作ることを進め、この地域の組織や企業が、ともに成長する機会を提供することを目指します。



【寄附金の使途】(目標額:7,600千円)

- オンライン手続きや決済の基盤整備
- 産官学民金によるスマートシティ推進協議会設立 等

【企業の皆様へ】事業担当者からのメッセージ

AIやインターネットなどのデジタル技術は、正しく活用することで市民生活や行政サービス、観光客の満足にまで大きく影響を与える力を持っています。これらの技術で地域課題を解決するためには、外部からの提案やアドバイスに加え、企業からの資金的な支援が不可欠です。

私たちは本寄付を、単なるお金の提供にとどまらず、橿原の成長を共に支えるパートナーシップに繋がると捉えています。ぜひ、ご協力をお願いいたします。